



図書館によるミニ新聞「そっとおとどけ」は、今月で200号を迎えました！
 これからも利用者の皆様楽しんでいただけるよう、心をこめておとどけします。



大人の朗読講座

一声に出して「故郷」の本を読む

日時:1月15日(金) 10:15~12:00

※以後は毎月第三金曜日

場所:直方市立図書館 筑豊文庫資料室

定員:15名

※先着順:参加費無料

申込期間:12月12日(土)~1月11日(月)

図書館カウンター、または電話にてお申込みください。

筑前しまやさんから紙芝居を 寄贈して頂きました!

「しまやの筑豊物語」1~6 河村 陽介 文・絵
 筑豊地方を舞台にした、昔話や最近の話題をシリーズで
 紹介する紙芝居です。読み聞かせにぴったりです☆

< 図書館展示案内 >

一般展示 「読んで、観て、楽しむ ~原作本特集~」
 展示中~1月26日(火)まで

児童展示 「甘くておいしいスイーツはいかが?」
 展示中~2月14日(日)まで

★図書館サービスの段階的な再開について★

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、段階的なサービスの提供を行っております。
 ご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。最新情報は、図書館のホームページや
 館内掲示等をご覧ください。



直方市立図書館 カレンダー

※コロナウイルス感染状況によっては、イベントの変更があります。

【1月】

○図書館おはなしコーナー ★ユメニティ小ホール ◆図書館正面入口ロビー

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 9 (土) 14時30分~ おはなし会 (赤ずきん) ○
- 15 (金) 10時15分~ 大人の朗読講座 (要申込み)
- 17 (日) 10時~ おもちゃ病院 ※受付13時まで◆
14時~ おはなし会 (れろの会) ○
- 24 (日) 11時~ おはなし会 (図書館職員) ○
14時~ 映画上映「BALLAD 名もなき恋のうた」132分
(土曜シアター)★



【2月】

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						

- 6 (土) 14時~ おはなし会 (やまびこ会) ○
- 13 (土) 14時30分~ おはなし会 (赤ずきん) ○
- 14 (日) 10時~ おもちゃ病院 ※受付13時まで◆



★2月16日から2月25日は蔵書点検のため休館いたします。

■はお休み、太字は17時閉館、
○は行事がある日です。

直方市立図書館 0949-25-2240
 開館時間:火~土 10:00~19:00
 日・祝 10:00~17:00

図書館HP



Facebook



今月のテーマ

ぬくぬくしたい！

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。
()は司書のペンネームです。

「ぐっすり眠れる、美人になれる！
読むお風呂の魔法」

小林 麻利子/著 498.3 コ

寒い季節、温かいお風呂に入ることは必要不可欠。この本では、お風呂にまつわる悩みや体調に合わせた入浴法など、イラストもたくさんで分かりやすく載っています。

温かい毛布でぬくぬくしながらぐっすり眠りにつくためにも、お風呂が必要だそうなので、ぜひ読んで参考にして下さい。

(Bro.)

「まだ温かい鍋を抱いておやすみ」

彩瀬 まる/著 F ア

ぐつぐつと心地よい音が耳に届く。今がどれだけ寒くても、うまい食べ物がもうすぐできる。きっとお前を温める。そうてらいもなく歌う、万田が残した鍋の音だ。(「大きな鍋の歌」本文より)心にカサブタを抱えた人々と食べ物にまつわる6つの物語。切なく、ほろ苦く、そしてどこか強い気持ちになれる1冊です。

さて、今夜は温かいお鍋でもいかがでしょう。

(ロア)

「ふくろうくん」

アーノルド・ローベル/作 K933 ロ

一人暮らしのふくろうくんの日々はドタバタ劇のよう。布団に入ると足元に現れる「こんもりくん」と格闘したり、吹雪の日にドアをノックする「ふゆくん」を招き入れたために大変な目にあったり。でも時には、悲しかったことを思い出して流れた涙を集めて、涙のお茶を入れる日もあるのです。

がまくんとかえるくんシリーズの作者による、心がぬくぬくしてくる児童書です。

(tm)

「今日から自宅がジムになる宅トレ」

坂詰 真二/著 781.4 サ

コロナ禍で自宅にこもりがちな毎日、運動不足だと感じている方も多いのではないのでしょうか。

こちらは自宅でストレッチ・筋トレ・有酸素運動ができる“宅トレ”の本。専用の器具がなくても手軽に、マイペースに取り組むことができます。

運動すれば体はぬくぬく、気持ちもスッキリ！ぜひ試してみてください。

(ペコ)

「まさかジープで来るとは」

せきしろ・又吉 直樹/著 911.3 セ

「鍋沸騰しろ会話がなし」

鍋を囲むのは、倦怠期の夫婦だろうか、それとも付き合い始めたばかりの恋人だろうか。

1行の言葉からさまざまに空想はひろがる。

自由律俳句作者と直木賞作家が、日常のふとした感情をすくいとって言葉にする。何気ない言葉に寂しさや孤独や、その裏にあるぬくもりを見せてくれる。

(Bee)

「花をうかべて 新美南吉詩集」

新美 南吉/著 K911 ニ

寒い冬には、ぬくぬくしたいのだ。

ぬくぬくして、春を待つのだ。だから、この国には一年のうちに春が何度も来る。

正月を「迎春」と呼んで、暦の上では「立春」を迎え、そして「春一番」が吹く。

童話作家・新美南吉の詩「球根」を読んでほしい。ぬくぬく春をまっている。

(キャラメル)